

# <核>と日本社会

～ 原発事故後の今、日本はどう歩むべきか～

日本は核エネルギー利用技術といかに関わってきたか 『原発報道とメディア』（2011年6月）、『私たちはこうして「原発大国」を選んだ』（2011年3月）の著者として有名な武田徹さんを講師として迎え、戦前の原爆開発、戦後の第五福竜丸被爆事故、反核運動の始まり、アトムとゴジラの時代、過疎問題と電源三法、温暖化対策と原発など、時代ごとに<核>にまつわるトピックスを拾い上げながらその歴史を辿ることで、先端的技術と関わる日本社会の姿勢を論じていただき、福島第一原発事故後の対応のあるべき姿について、共に考えたいと思います。

皆様のご参加をお待ちしています。

講師 **武田 徹** さん（恵泉女学園大学教授）

国際基督教大学、同大学院比較文化研究科を経て出版社勤務、法政大学、日本ジャーナリスト専門学校等で教鞭を執り、2007年より現職。メディアを通して表出する社会現象をテーマに、評論・研究を続ける。著書に『戦争報道』（2003年、筑摩書房）、『NHK問題』（筑摩書房、2006年）、『偽満州国論』（1995年、2006年中央公論者より再刊）など多数。『流行人類学クロニクル』（日経BP社、1999年）で、サントリー学芸賞受賞。

日時：2011年9月3日(土) 14:00～16:30

会場：日本基督教団 番町教会

(東京都千代田区四番町7-5)

東京メトロ有楽町線「麹町」駅6番出口から徒歩1分

JR総武線・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅から徒歩6分

参加費：一般 1,000円 賛助会員 900円 学生 500円

お問い合わせ：日本クリスチャン・アカデミー 関東活動センター

東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館1階

TEL: 03-3207-6198 FAX: 03-3207-2478

E-mail: info@academy-tokyo.com

URL: <http://www.academy-tokyo.com/>

